放課後等デイサービス・アンケート集計結果

2021年2月実施

◎環境・体制整備

① お子様の活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか

はい 5　どちらともいえない 5　いいえ 2

ご意見 -部屋の広さに対して子どもたちの人数が分からないため分からない。

② 職員の配置数や専門性は適切であると思いますか

はい 6　どちらともいえない 5　いいえ 1

ご意見 -子供たちに対して職員の人数が何人だかわからないから

③ 事業所の設備等は、安全面に配慮されていると思いますか

はい 5　どちらともいえない 7　いいえ 0

ご意見 –

◎適切な支援の提供

④ お子様と保護者様のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されていると思いますか

はい 7　どちらともいえない 5　いいえ 0

ご意見 -

⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されていると思いますか

はい 4　どちらともいえない 7　いいえ 1

ご意見 -

⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会等があれば良いと思いますか

はい 3　どちらともいえない 6　いいえ 3

ご意見 -

◎保護者への説明等

⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされていると思いますか

はい 8　どちらともいえない 4　いいえ 0

ご意見 –

⑧ 日頃からお子様の状況を保護者様と伝え合い、お子様の発達の状況や課題について共通理解ができていると思いますか

はい 6　どちらともいえない 5　いいえ 1

ご意見 -

⑨　保護者様に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていると思いますか

はい　4　どちらともいえない　5　いいえ　3

ご意見　–

⑩　父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されると良いと思いますか

はい　2　どちらともいえない　7　いいえ　3

ご意見　-

⑪　お子様や保護者様からのご要望(苦情等含む)について、体制を整備すると共に、申し出があった場合、迅速かつ適切に対応していると思いますか

はい　6　どちらともいえない　5　いいえ　1

ご意見　-

⑫　お子様や保護者様との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか

はい　4　どちらともいえない　7　いいえ　1

ご意見　-

⑬　定期的な会報やホームページ等での活動概要、行事予定の発信、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果に対してのお子様や保護者様への発信等は適切だと思いますか

はい　3　どちらともいえない　8　いいえ　1

ご意見　-

⑭　個人情報に十分注意していると思いますか

はい　7　どちらともいえない　5　いいえ　0

ご意見　–

◎非常時等の対応

⑮　緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者様に周知・説明されていると思いますか

はい　4　どちらともいえない　6　いいえ　2

ご意見　-

⑯　非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われ、周知・説明がなされていると思いますか

はい　2　どちらともいえない　9　いいえ　1

ご意見　–

◎満足度

⑰　お子様は通所を楽しみにしていると思いますか

はい　7　どちらともいえない　4　いいえ　1

ご意見　先生や友達と話をするのを楽しみに行っている。

⑱　事業所の支援に満足されていますか

はい　5　どちらともいえない　7　いいえ　0

ご意見　-

※　ご意見・前年度よりの改善国と課題

自己評価去年度、今年度の課題から

①楽しみにしている利用者が継続的に利用できるよう支援する。

→利用者の活動時聞いたりしながらプログラムを考えたりする機会が増えた。

②アンケートに回答をいただけなかったご家庭との連携を取り、思いを聞き取る。

→アンケートを郵送にしたり送迎時話をしたりすることによって、返却枚数も増えたが、

ご意見欄の回答の記載がなかった。設問方法の課題が残った。

③休養ペース、音や匂に敏感な利用者が安心できるスペースを用意する。

→人数が新一年生はさらに増えるので、高等部と連携しながら空き教室が生じた時は有効に使わせてもらうよう

スケジュール調整する。

④障害の度数の違いや年齢の違いからあまり関わらない利用者同士の交流を増やす。

→高等部からも定期的に来て勉強や遊びなどやってくれるようになった。（担任も交えて）

⑤保護者の皆さんとの情報交換のための機会を増やす。定期的な連絡を行う。

→今年度もできていなかったのでイベントなど利用してみてもらう機会を増やしたい。

⑥非常時の対策マニュアルを保護者の皆さんや利用者が理解できるようなものにする。

→避難訓練の回数増加やマンションの合同避難訓練など新たにオーナーの提案で参加するようになったことから

消防署のアドバイスをもらい作成する。

⑦非常災害時の訓練だけでなく、普段の活動な中にも防災意識を持つ支援を行う。

避難訓練の回数が増えたり、消防署見学などで身近に捉えられるようになってきている。

⑧利用者、保護者の皆さんの要望を聞く機会を送迎時、電話対応、モニタリングと増やしていく。

→送迎時など話す機会を増やしたり、また電話で話したり、状況により相談専門員なども入ってもらい話をするようになってきているが、まだまだお忙しい保護者様にどう接点をもつか考えていきたい。

⑨どこに書いていいのかわからなかったので、欄外に記入します。先生方には感謝しかありませんが、何点か気になることがあるのでかかせてもらいます。

新しい子がきたり、何かトラブルがあるとそちらにかかりきりになり、他の子たち（特に小学生）が放置されていると子ども達から聞くことがあります。他の子を放置することがないようにすることは可能でしょうか？

申し訳ございませんでした。今後は職員のその日の役割、連携など事前ミーテングの時細かく話し合い、その日の取り組み、接し方をしていきたいと思います。さらにいろいろ意見の交換ができるように保護者会を持てるようにしたいと思います。

アンケートご協力ありがとうございました。